

車のお手入れ

アルミサイレンサの取扱い

エンジン停止直後は、エンジン本体、エキゾーストパイプ、マフラなどが熱くなっています。ヤケドにご注意ください。

《取扱い》

- アルミサイレンサは傷がつきやすいので取扱いには十分注意してください。
サイレンサに浅い傷がついた時は、コンパウンドワックスでみがいてください。
- 砂入り石鹸や硬いブラシは、アルミ部品を傷つけますので使用しないでください。